



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
神戸 YMCA 内
Tel 078-241-7204
Fax 078-241-3619
E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
http://www.kobeYMCA.org/
第1例会第4水曜日 18:30-20:30
第2例会第1木曜日 19:00-20:30

第406号
2021年10月

会長(CP)宮内伸浩「メンバーを知ろう、活動を知ろう」 "Let's get to know the members and our activities."

国際会長(IP)Kim Sang -chae(Korea)

Theme: "Y's Men with the World"(世界とともにワイズメン) Slogan: "Heal the World"(愛と尊厳で世界を癒そう)
アジア太平洋地域会長(AP)大野 勉(JWR)

Theme: "Make a difference beyond the 100th"「100年を超えて変革しよう」 Slogan: "Be healthy!"(健康第一！)

西日本区理事(RD)主題・スローガン：新山兼司(京都トップス)

テーマ: "Challenges for the future"(未来への挑戦)「羽ばたこう！2022年ワイズ100周年に向かって」

六甲部部长(DG)大野智恵(神戸ポート)

「寄り添い、分かち合い、『三方よしでみんな笑顔』 "Snuggle up and share with you" "Smile on each side"

10月強調月間 BF

BFの意味を学び、国際奉仕団体の一員であることを自覚しよう。

深谷 聡 国際・交流事業主任 (名古屋クラブ)

<10月第1例会>

記録的な残暑が続く10月です。中旬になってようやく秋めいてきました。メンバーを知ろう！今月のスピーチはYMCAのお二人です。

<記>

- ・日時：10月27日(水)18:30～20:20(弁当あり)
- ・場所：神戸三宮 YMCA 会館&ZOOM 会議室
- ・ドライバー：井内朋博ワイズ
- ・開会点鐘：宮内伸浩会長 ・ワイズソング
- ・聖句・祈祷：丹羽和子ワイズ
- ・スピーチ：メンバースピーチ
・井上真二ワイズ、松田道子ワイズ
- ・諸連絡、YMCA 報告
- ・今月のお誕生日、ニコニコ、今月の歌
- ・閉会点鐘：宮内伸浩会長

HAPPY BIRTHDAY!

10月14日：丹羽和子ワイズ

<2021-2022年度のファンド・累計>

	9月	累計
ニコニコ	0円	23,401円
物品販売	0円	0円
じゃがいも	0円	0円
新玉ねぎ	0円	0円
合 計		23,401円

<9月出席状況>

出席率：82.4%(出席数)14/17(出席率対象会員数)
充足率：63.6%(メン14名、ゲスト&ビジター0名)

<今後の主な予定>

<10月第1例会>

10月27日(水)18:30～20:20 YMCA 会館&ZOOM
メンバースピーチ 井上真二ワイズ、松田道子ワイズ

<11月第2例会>

11月4日(木)19:00～20:20 ZOOM 会議室

<神戸 YMCA チャリティーラン>11月23日(火)

<11月第1例会>

11月24日(水)18:30～20:20 (YMCA 会館&ZOOM)

<2021年10月の聖句>

あなた方の内に働いて、み心のままに望ませ、行わせておられるのは神であるからです。何事も、不平や理屈を言わずに行いなさい。そうすれば、とがめられるところのない清いものとなり、よこしまな曲がった時代の中で、非の打ちどころのない神の子として世にあって星のように輝き、命の言葉をしっかり保つでしょう。こうして私は、自分が走ったことが無駄でなく、労苦したことも無駄でなかったとキリストの日に誇ることができるでしょう。

フィリピの信徒への手紙 2章13～16節

2021-2022年度クラブ役員

【会長】宮内伸浩【副会長】中山迅一【直前会長】山田滋己【書記】中山迅一【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】水野雄二【担当主事】松田道子

六甲部部会無事終了しました（会長メッセージ） 会長 宮内 伸浩

西日本区の多くの部会が延期される中、我々が六甲部部長、大野智恵ワイズの強い思いが実を結び、六甲部部会が通信技術を駆使したかたちで、成功裏に終わりました。なかでも、ワイズメンズクラブでは少し異質かな、とも思える須磨寺副住職、小池陽人さんの講演が目や、いや耳も引きました。耳目を集める、といえはよいのでしょうか。陽人さんはお話の中に、敢えて、でしょうか、仏さまを登場させませんでした。悩みを抱える人たちと接する中で、自らも悩み、考え抜き、その中で仏教の教えを手掛かりに生きてゆくための道しるべを探してゆく。その道標が聞く者にも静かに訴えかけてくる、気づきとなってゆく。そんなお話だったと思います。聞いていらしたワイズの中にも、自らのキリスト教信仰に照らしながら共感されていらっしゃった方も多いようです。ところで、ワイズメンズクラブ国際憲法第2条第1項には、「イエス・キリストの教えに基づき、…あらゆる信仰の人々が共に働く…」とあります。この条文に忠実たんとするとき、小池陽人さんの講演の姿が大いに参考になると思います。敢えて神様を前面に出さず、イエスの愛の教えでワイズの道を切り拓いてゆく。それがまさに「あらゆる信仰の人々が共に働く…」ための礎ではないでしょうか。

<今月の聖句について>

パウロという人が書いた手紙の一節です。パウロはいつも「行わせておられるのは神であるからです。」という信仰で貫かれています。そんなパウロでも、迫害を受ける中で、自分のしていることは無駄ではないのだろうか？と自問自答していたようです。フランスの哲学者ジャン・ギットンが教育について「学校とは一点から一点への最長距離を教えるところだ。」と語っています。効率重視で無駄のないようにと強いられ走らされる今の時代ですが、無駄に見えることにも目を向け、回り道を楽しむことこそ豊かに生きる秘訣かもしれません。

丹羽和子

<9月第1例会報告>

日時：9月22日（水）19：00～20：20

9月の第1例会は依然として新型コロナウイルスの緊急事態宣言発令中で、オールリモートの例会となりましたが、当クラブメンバーのほか、DBCの東京むかでクラブから伊丹ワイズ、神保ワイズ、高津ワイズが、石巻広域クラブから清水ワイズが、また熊本ジェーンズクラブから前田ワイズのビジター5名の参加があり、画面が賑わしく、楽しい例会となりました。今期宮内会長の方針もあり、スピーチはメンバーをよく知るためにメンバー自身が務めるという例会プログラムの第2弾。9月は中山迅一ワイズと大野智恵ワイズが担当しました。

中山ワイズは「近況報告（主に娘について）」という題で、お仕事のNP0法人「まなびと」の活動場所のリニューアルが完成し、その写真を拝見しながら、改装なった学童保育のスペースや新たなカフェについてお話を伺いました。「まどみ（madoi）」と名付けられたCafe & Barはなかなか魅力的で、三宮・元町近くに行かれたらお立ち寄りください、とのこと。不定休で12時～17時（10月中）オープンしています。また、話は去年10月19日にお誕生のご長女「湊（かいら）ちゃん」のこと。丁度1歳になる愛娘にべったりの新米パパのでれでれぶりが写真に溢れていました。

続いて、六甲部長も務める大野智恵ワイズからは「地域活動に目覚める」という部長らしいお話を伺いました。小学校教員を退職されてから、近隣地域の自治会でのご奉仕を始め、

その後、例会でお話を伺った「西須磨だんらん」との関わりやコミュニティ交通の取り組みなど地域での奉仕活動にいかに関わり、いかに取り組んだかのお話でした。神戸ポートにおいても、智恵ワイズの発案による新たなまねぎのファンド事業など実を結ぶ活動につながっています。お二人の今後のご活躍を祈りつつ、楽しくお話を伺うことができた例会でした。（水野記）

10月第2例会記録(抜粋)

1. 日時:2021年 10月 7日(木) 19:00-20:20

2. 場所:自宅他[遠隔]

3. 出席者:大野勉、大野智、小田、園田、中山、丹羽、細見、松田、水野、宮内、山田 17名

4. 内容:

(1)9月第1例会

・日時:2021/ 9/22(水)19:00-20:20

・場所:自宅他[遠隔]

・出席者:

メンバー:井内、大野智、大野勉、小田、郡、園田、中山、丹羽、松田、水野、宮内、山田 12名

ビジター:石巻広域C 清水ワズ

東京むかでC 伊丹ワズ、神保ワズ、高津ワズ

熊本ジェーンズC 前田ワズ 5名

・欠席者:井上、小合瀬、民谷、細見、宮野 5名

・出席率:12+メイキャップ2(井上、細見)=

14÷17名(出席率対象会員数)=82.4%

・充足率:17÷22名(在籍数)=77.3%

・内容:メンバー卓話

「中山近況報告（主に娘について）」中山ワズ

「地域活動に目覚める」大野智恵ワズ

(2)9月度活動報告

・9/6(月)18:30-20:30 六甲部デジタル小委員会

大野勉、大野智、宮内

・9/9(木) 六甲部キャビネット会

大野勉、大野智、松田、水野、宮内、山田

・9/17(金) 六甲部Yサ・ユース事業委員会

大野智恵、大野勉、井上、松田

・9/18(土)～20(祝) YYY 余島シニアキャンプ
大野勉

・9/24(金) 石巻広域クラブ例会
大野勉、山田

・9/25(土) 六甲部部会
井内、井上、大野智、大野勉、小田、
郡、手塚、中山、丹羽、細見、松田、
水野、宮内、山田
予行9/23(木)

・9/27(月) 六甲部第1回100周年記念植樹実行委員会
大野智、大野勉、水野、松田、宮内、山田

・部長訪問

9/10 西宮クラブ(ZOOM) : 大野智、大野勉、水野、山田

9/21 神戸西クラブ(リアル) : 大野智、山田

(3) 10月のクラブ例会

・10月第2例会: 上記の通り

・10月第1例会: 10/27(水) 18:30-20:20

会場: ハイブリッド予定、食事あり

メンバー卓話: 井上、松田

ドライバー: 井内、小田

・11月第2例会: 11/4(木) 19:00-20:20

(4) 今後の予定、他クラブ例会等

・10/4(月) 18:30-20:30 六甲部デジタル小委員会
大野智、大野勉、宮内

・10/12(火) 六甲部キャビネット会議

・10/19(火) 東京むかでクラブ例会

・10/22(金) 石巻広域クラブ例会

・10/25(月) 19:30-21:00 六甲部第2回記念植樹実行委員会
(5) 協議課題

・地域奉仕事業 まなびと移転に伴う支援活動
運用上の支援ができないか検討

原点の地域清掃活動に戻るか(継続)

中山ワイズ欠席のため、協議せず

・メネット事業へアドネーション 2022年3月まで
クラブ内チラシ配布

・次期会長、メネット主査

若林次期六甲部部長より調査メール 10/10 まで
未定なら、できるだけ早く

・YMCA 留学生支援の可否(第1例会で提案済)
20万円支援(神戸YMCA 支援金10万円は別途)

・「新しそう自立の家」募金について: 5万円寄付
上記支援2件、10月第1例会で正式決定

・「思いでのランドセル女性実行委員会」設立について
大野智恵ワイズを委員に推薦

・ロスター所持一覧表確認

・チャリティーコンサート実施要領(体制案)

統括責任者: 宮内、全体の調整

演出責任者: 大野勉、出演者選定、プログラム作成

会場責任者: 大野智、会場の選定、交渉

交流責任者: 山田(園田、小田) 石巻広域、東京むかでと連携

広報責任者: 水野、チケット作成、販売

得意な部分で知恵を出し合う体制
4月30日開催予定

<会員投稿>

登山再開

一月ぶりに、脚の筋肉の痛みが引き、軽い散歩から始め、手探りで山登りを再開しました。痛める前は、大腿四頭筋が斜面をぐっと掴み、下肢三頭筋が蹴り上げ、脚全体が大地と一体になる感覚がごく当然のことでした。でも今、斜面を掴めと言われた筋肉が、照れ隠しのように、他人事のようにフワフワしています。慣れた筈の山道なのに疲れもです。少し息も弾みます。そして遅ればせながら、荒れたアスファルトの歩道が歩きにくい、と愚痴をこぼしていた人の感覚が、少し分かったような気がしました。やがて大腿四頭筋が膝蓋骨を包むように張り出し、平気な顔をして斜面を掴むようになれば、また忘れてしまうのかもしれませんが。(宮内伸浩)



部長の活動*

デジタル小委員会

六甲部においてデジタル化の全体の底上げを行うことを目的に、2020-20年度の第2回評議会で設立が承認され、今期から活動が始まりました。まずは各クラブの現状把握から行いました。コロナ禍において、対面での例会が難しくなりましたが、Zoomを利用してハイブリッドでの例会に取り組むクラブが増えてきています。DBC交流や遠くからの参加もたやすく、今までとは違う形の例会が可能になっています。これからハイブリッド例会に取り組もうとするクラブや、まだ困難さを抱えているクラブもありますが、この委員会での情報共有を生かして六甲部全体で少しずつでも技術的な向上が図れるよう、その助けとなる活動を目指しています。また、六甲部のHPの充実、使い易さにも貢献できるよう状況をよく見て進めていこうとしています。省力化も含めた効率的な取り組みに寄与できることを願っています。(大野智恵)

記念植樹実行委員会

9月27日の第1回実行委員会では、植樹の方法を検討し、クラブごとではなく六甲部全体で行うことになりました。これによって、植樹の場所・本



数を柔軟に工夫することができ、予算的にも当初考えていた額より抑えることができます。

ワイズ100周年を祝うのにふさわしい記念の植樹となる場所として、東遊園地が複数のクラブからあげられました。他

の候補としては、しあわせの村、須磨寺公園、神戸 YMCA、生田川公園があります。今後、予算も考慮して事業の目的に合う場所を選定することになります。次回第2回実行委員会は、10月25日(月)です。(大野智恵)

9月の部長訪問 ～お世話になりました～

9月10日(金)西宮クラブでは、初めてのハイブリッド例会

に部長訪問を設定していただきました。新しいことに挑戦されたことにまず敬意を表したい



と思います。出席されたみなさんも「うまくいった、これならやれる!」という思いをもたれたようで、とても満足感のある今後にもつながる雰囲気が伝わってきました。

神戸西クラブは、対面での例会を重視され、これまでも意義ある内容の卓話を準備されて研鑽に努めておられます。60周年を迎えられた際に入会された若手メンバーのメネットさんが、ご自身が活動されている「ローターアクト」の紹介をしてくださり、ワイズ同様地域や国際の奉仕活動を進めておられる団体について理解が深まりました。(大野智恵)

<YYY 余島シニアキャンプ報告9月18日～20日>



2年前から、YMCA キャンプ 100 年・余島キャンプ場創設 70 年を記念して、シニアキャンプを開催しようと計画してきました。コロナ禍、台風 14 号という困難な状況の中ではありませんが、やっと実施することができました。ワイズ、余島キャンプリーダーOB・OG、スタッフ、ユースリーダー、そして講師の方々含めて 30 名が余島に集い、2泊3日の日程で余島の自然、人との出会いを満喫してきました。アウトドアプログラムでは、カヌー初体験のメンバーもいる中で、余島一周と対岸にある世界で最も狭い土渕海峡までのトリップを実施。シニアパワーを発揮し、一人の脱落者も出さずに帰島できました。SDGs をテーマとした環境問題の専門家による講演会では、温暖化による地球環境の厳しい状況を学び、「10 年後の若い世代の人たちのために、私たちシニア世代は何ができるのか?」を深く考えさせられました。

(大野ベン)

神戸 YMCA レポート/ニュース

- (1) 9月16日、日本基督教団神戸聖愛教会礼拝堂にて、神戸 YMCA 学院専門学校ホテル学科の夏期実習報告会が行われました。コロナ禍ですが、7月中旬から6週間、1年生、2年生ともに、多くの企業様からのご理解、ご協力を得てホテル実習



が実施できましたことを、心より感謝申し上げます。報告会では実習の成果や体験をそれぞれが語り、貴重な学びの機会であったことが一人ひとりから伝わってきました。2年生にとっては最後の実習となり、1年生への熱いメッセージも心に残りました。

- (2) 9月16日、神戸 YMCA 高等学院にて、前期修了礼拝が行われました。チャプレンの丹羽和子先生から「幸せとは」をテーマに奨励いただき、半年間、自分のペースを守りながら通学して



学んだことを振り返りました。8月、10月、新しい生徒を迎えて始まる後期に心を向けることができました。

- (3) 10月、神戸 YMCA 学院専門学校、神戸 YMCA 高等学院にて、ワイズメンズクラブの皆様、企業様、個人の方々からご支援いただいている「学生支援募金」から、お米や食料品、衛生用品他の支援物資の配布第二回目をを行いました。多くの方々に支えられての学校生活がより充実したものになりますよう、教職員一同努めてまいります。いつも温かく見守ってくださり、誠にありがとうございます。

- (4) 神戸 YMCA の機関誌「YMCA News」は以下の URL でご覧いただけます。(バックナンバーも検索可) . <https://www.kobeymca.org/kobeseinen/>

- (4) 11月23日(火・祝) 10:00～13:00、第23回神戸 YMCA 「インターナショナル・チャリティーラン」をしあわせの村で開催いたします。しあわせの村での当日のご参加、皆様のお好きな場所でのご参加、その組み合わせのご参加も可能です。詳細が決まり次第、ホームページにてお知らせいたします。

チャリティーランは、「日本中の障がいのあるこどもたちが YMCA の夏のキャンプに参加できるように!」との願いから 1987 年に東京で始まりました。今年度も全国の YMCA 約 20 カ所で開催が検討されています。

<編集後記>

今宵また ほくほく北の恵みをいただく 馬鈴薯美味しい ジャガイモファンダご苦労様です。私たちの資源です。